

◆企画提案書記述要領

別紙1

大項目（章）	中項目（節）	小項目（項）	記述要領
1 提案者に関する情報	1.1 提案者の概要	1.1.1 会社概要	会社設立年月、事業所数、株式上場の有無、社員数、主要事業内容について記述すること（会社名及び会社名等を推測できる内容は記述しないこと）。
		1.1.2 技術者の概要	貴社において在籍している技術者の概要を記述すること（例：専門分野〇〇、社員数〇〇人、うち有資格者〇〇人、資格名〇〇等）。
2 仕様書に対する提案	2.1 システムの基本的な考え方（基本要件）	2.1.1 導入システムの全体像	導入システムの基本的な考え方及び各種機能概要、利用手順概要、システム間連携概要等を記述すること。
		2.1.2 セキュリティ対策	仕様書「2.4セキュリティ対策」の各項目への対応等について記述すること。外部からのセキュリティリスクへの対策を記述すること。
		2.1.3 SLA	SLA案を記述すること。
	2.2 業務推進体制	2.2.1 体制及び担当者	本業務を実施するにあたっての提案者側の体制及び担当者・技術者名、役職、保有資格名、連絡窓口、業務実績を記述すること。
		2.2.2 プロジェクト管理	本業務を実施するにあたり、本組合及び提案者の役割分担と作業工程を具体的に記述すること。
		2.2.3 再委託	業務の一部を再委託する場合、再委託先の企業名、再委託する業務範囲、再委託することが必要不可欠な理由を記述すること。
	2.3 システム稼働環境	2.3.1 システム構成	仕様書に示すシステム稼働環境を踏まえ、システム構成図及びその説明を記述すること。構成図については、A3用紙の場合はA4版に折り込むこと。
		2.3.2 データセンター	仕様書「4.5データセンター」に示す各項目への対応等について記述すること。ISMSの認証を取得していることを証明できる書類の写しを添付すること。
	2.4 予約受付管理システム構築	2.4.1 予約受付管理システム機能詳細要件	予約受付管理システム機能詳細要件（仕様書別紙3）について、要求する機能の対応方法を記述すること。
		2.4.2 予約受付管理システム構築	予約受付管理システムの導入作業（調整・検証作業）について、効率的に行うためのスケジュール及び手法等を具体的に記述すること。
	2.5 運用・保守	2.5.1 運用・保守業務	システムを5年間安全かつ安定的に稼働させるための運用・保守体制及び対応（稼働監視、不正アクセス対策、データ管理等）について、具体的に記述すること。
		2.5.2 障害対応	提案するシステムにおける、システム障害への予防、障害時の対策等について、具体的に記述すること。

《留意事項》 企画提案書は仕様書の内容を踏まえた上で作成すること。

※「中項目」「小項目」は、概ね仕様書の各項目に準じており、仕様書の各項目及び記述要領を踏まえた上で作成すること。